

こんにちは

「大好きな仲間と一緒に」

ゆり組担任
西澤 美希子

年下の子の困っている姿に気付いて手をさしのべてくれたり、友だちの気持ちに気付いてくれたりと優しい気持ちを持った13名のゆり組の子どもたち。いろいろなことに好奇心旺盛で「やってみよう」という気持ちを持ち、できないこともできるようになるまで最後まで挑戦しています。縄跳びがなかなか跳べない友だちに「一緒にやろう」と声をかけ、できるようになるまで一緒に練習してくれた姿もありました。「できた!」と言って見せてくれる笑顔がとても素敵です。

西部保育園最後の納涼祭りにはペンぎんのオブジェを作りました。どうやって作るか、どんな色にするかみんなで考え、「ペンちゃん」と名付けて友だちのように大切にしてきました。その姿を見た年中組の子どもたちが「ゆり組さんのように作ってみたい」とペンちゃんの子も「ペンペンちゃん」を作ってくれました。納涼祭りや運動会など様々な行事と一緒に過ごし、時には園庭で焼いたやきいも一緒に食べました。冬になりスノーランドにあそびに行くことになったペンちゃんにみんなでお別れ会をひらき、涙ぐみながらお別れの手紙を読んでもくれました。「どうしているかな」と今でも気にかけています。

ゆり組さんになってからの一年間で様々なことを経験し、体だけでなく心も大きく成長した子どもたち。大好きな友だちと一緒に過ごした西部保育園での楽しい思い出を胸に、小学校生活を楽しんでほしいと思います。



「これまでの縁に、これからの縁に」

園長 長井 智子

春、風が通るみどり、夏、暑さ涼める虫の声、秋、夕方の部屋の灯り、冬、吹雪の中ぽっかり温かい玄関、四季のある暮らしの中で、保育者のぬくもりと優しさに包まれた子どもたちは、人を好きになり、自分のことも好きになります。共に暮らす友だちとの豊かな経験からは、沢山の感動をもらいます。それらの営みは七十年にわたり続いてきました。この園を卒業した子どもたちが、父母となり、祖父母となりお孫さんの入園で再び訪れると、懐かしさで昔話に花が咲きます。忘れていたことも多い中「仏の子ども」の歌は、今も歌えるから、すごい！

「我らは、仏の子どもなり……♪」
当園の母体は百三十年以上の歴史を持つ法人です。みなさんの信用と長年大切にしてきた理念のもとに、時代を読み進み、道を興してきた歴史があります。当園は、令和二年度より新園舎の完成と共に幼保連携型認定こども園に移行し、「興道こども園どんぐり」と改名し、幼稚園、保育所の機能を併せもつ、施設となります。七十年の保育の営みに新たな保育の営み加わり豊かな保育を展開してまいります。これまでの縁に、これからの縁に感謝致しまして興道西部保育園の情報を最終号とさせていただきます。心あたたまるご意見をたくさん頂戴致しました。

興道西部保育園に、携わってこられた全ての皆様へ感謝申し上げます。

興道こども園
どんぐり
令和2年4月スタート

新園舎完成



編集後記

今年はほとんど雪が降らず雪遊びができない暖かな冬となりました。好天に恵まれおかげさまで新園舎の工事も順調に進み、無事完成しました。興道西部保育園は今年度3月の卒園児を送り、幕を閉じます。延べ1208名がこの園舎から巣立っていきました。

4月からは新たに『興道こども園どんぐり』としてスタートします。新天地での新しい出会いが楽しみです。

編集委員 主任保育士 我妻 江利子

興道西部保育園は、2月17日より

西米沢駅前に新築・移転します

たくさんの思い出をありがとう

たくさん子どもたちが友だちと一緒に遊んだ園庭、園舎は大切な場所です。西部保育園を卒園した子どもたち、保護者の皆さん、働いた多くの職員、支えてくださった地域の皆さまから、おわかれのメッセージをいただきました。

「さらなる期待をよせて」

松原寺住職 越中谷恒道

私の父(越中谷賢尚)が、松原寺の傍に創立しました「西部保育園」が、長い歴史を刻んできましたが、今回閉園されます。非常に残念で寂しさも感じています。

しかしながら「興道西部保育園」での実績が引き継がれていくものと信じています。

この今の園舎には、長い間お世話になった労いの気持ちと感謝の気持ちでいっぱいです。

「興道西部保育園はご近所さん」

前職員 菊地 敬子

保育園から徒歩2分の自宅では、園庭で遊ぶ子どもたちの元気な声がよく聞こえます。その声にいつも癒されて笑顔になります。

私は興道西部保育園に平成18年から9年間勤務しました。着任早々の園庭改修で様々な樹木が植栽されました。木々の様子やそこに集まる生き物を身近に観察することで、感性豊かな子どもたちと共に、たくさんの発見と学びを体験することができました。わが子も通った保育園は、大切なご近所さんです。

たてつけの悪い押し入れ
やトイレの戸も今ではと
ても愛おしいです。

「あったかい保育園」

どんぐりの会会長 我妻 達弥

保育園の思い出といえば、冬の寒い日のお迎えです。玄関を開けるとびっくりするくらい暖かくて、笑顔の先生と子どもたちが遊んでいて…。外観は古くても、中に入るととても暖かい保育園の雰囲気が大好きでした。

子どもにとっては初めての園舎、園庭、先生方、お友達と新しい世界へ一歩歩みだした一年間でした。大変世話になりました。ありがとうございました。

毎朝お地藏様に手をあわせ、今日もお願いします。帰りも手をあわせありがとうございました。お世話になりました。

保育園最後の納涼まつりは、保育園で盛大に行われました。前職員や卒園児、地域の方と多くの方の参加で、大いににぎわいました。



- ・イルミネーション
- ・みんなで踊ったダンス
- ・竹灯籠

「ありがとう西部保育園」

卒園児 安部 美和子

30年以上前、親である私もお世話になり、自分の子2人も通園させ昔から変わらない園舎に懐かしさを覚え、その中で子どもを見守り続けてくれた先生方にも感謝です。

新園舎に引っ越しても心の中に思い出として残っています。

「心地良かったうめ組」

卒園児 高橋 愛美

当時私は年長組で第2人と一緒に西部保育園に入園しました。転園したてで不安だった私は1歳の弟がいるうめ組の部屋で慣れるまで過ごしました。とても居心地のよかった空間に娘を登園させることができ幸せでした。

山に行けないと その木がない
と見れないどんぐり 普段何も
思っていないどんぐり そんなど
んぐり あたり前の存在になり
ました!!
ありがとう西部保育園

「笑顔と成長をありがとう」

保護者 佐藤 正晃

私は子どもたちの笑顔を見たい!この気持ちから役員をお引き受けました。会長の時は「どんぐりの会」の名称選考に立ち会ったりと、たくさんの思い出をもらいました。子どもたちの笑顔と一緒に成長させてくれてありがとう。

私の子ども3人はここ西部保育園の卒園児でした。なんと6年間通わせていただき、思い出深い園となりました。古い園舎も見納めですね。長い間ありがとうございました。

いろんな行事の時に出てくるいろんな道具・・・あれはどこに収納してあったのか?!
先生方の収納力にすごさを感じます

満開の桜の花が
きれいでした

温かい保育園でした。

